



## 公明党千葉市議会議員団(稲毛区) 桜井ひでお 議会報告

# さくら通信

No.11

### 令和2年第3回定例会での活動を通して、千葉市政の「いま」をお伝えします。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、エッセンシャルワーカーの皆様に心より感謝申しあげます。これまでのさくら通信第8号、第10号では国・県・市の支援策とその問い合わせ先の一覧をお届けしてまいりましたが、今回は、第3回定例会で行った一般質問、令和2年度補正予算議案および令和元年度決算議案の審議をとおして、千葉市政をお伝えします。



千葉市議会の感染症対策①  
他の席と離した質問席にアクリル板を設置して質疑が行われました。

### ●千葉市における感染状況

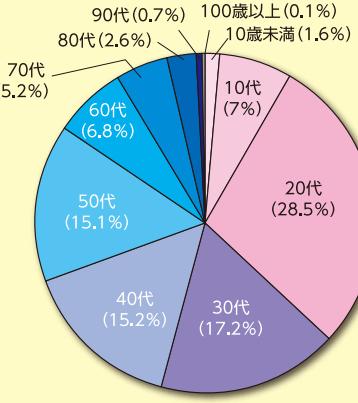
#### 【千葉市による発表の概要】

全体の概要(10月21日現在)

市内感染症患者	616名
入院中	48名
入院調整中	0名
ホテル療養中	13名
療養終了	174名
死亡	7名
男性4名(60代2名、70代、80代)	
女性3名(80代、90代、非公表)	

#### 【千葉市による発表を独自に集計しました】

千葉市で連日公表されている感染症例をもとに、当方でまとめたところ、男女比は6:4(春先から変化なし)で、年齢別構成比は右の表のとおりでした。



「さくら通信」の第8号、第10号で掲載しましたように、7月までは千葉市の特徴として50代に感染者が多くいたところ、今夏以降は完全に20代、30代の感染者が多くなり、東京都と似た傾向を見せています。

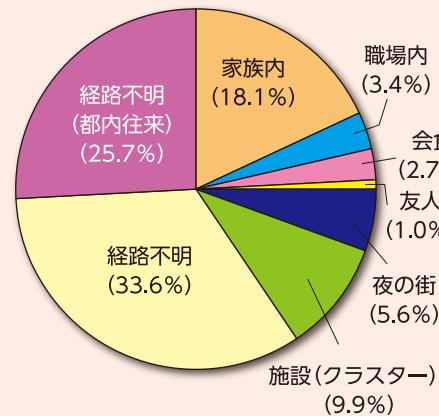
#### 【一般質問で明らかにしました！】 一 千葉市内の感染経路別状況(8月末現在) 一

感染状況のリスク把握としては、日ごとの感染者公表数よりも、性別や世代などの感染傾向、週間単位での感染判明者数の推移、陽性率、感染経路の把握、そして医療体制のひつ迫度合いが重要と考えています。

そこで、これまで断片的な状況しか公表されず、報道されてこなかった感染経路の全体像を、左の表のとおり明らかにしました。この分類は目安になりますが、場所や時間や行動などの次元が混在しているように、この分け方自体に課題が多く、9月以降の統計については当局も分け方を再検討するようです。

HPでも議場でも「3密」の定義の性質について論じましたが、「どんな場所」であるかも大切ですが、それ以上に自分と周囲が「どんな行動をとるか」が重要と考えます。

どの世代にも感染が広がっていることから、現在の感染状況を「日常」として受け止め、感染対策を取りながら、社会・経済活動を行う必要があります。「生命か経済か」という選択肢ではなく、「社会・経済活動のための感染症対策」「感染症対策を踏まえた新たな日常生活」が求められています。



### ●地元のトピック：稲毛区から千葉市全体へ

昨年の第3回定例会における公明党千葉市議会議員団の代表質問で求めた学校の給食室におけるエアコン設備の設置、同じく昨年の第4回定例会の一般質問で求めた土のうステーションの増設について、市内で先駆けて、まずは稲毛小学校及び隣接地で整備され、その現場を視察しました。

これらの事業は、いずれも稲毛区で声を寄せていただいたもので、今後、市内全域に展開されます。貴重な声を寄せていただいた地元の皆様に感謝申し上げます。(要望の詳細は、さくら通信第6号、第7号に掲載。)



稲毛小学校の給食室エアコン



稲毛小学校脇に設置された土のうステーション



### ●常任委員会

委員長を務めさせて頂いている都市建設委員会では、(仮称) 検見川・真砂スマートインターチェンジの予備設計、バス・タクシー等感染症対策支援、千葉市蘇我スポーツ公園多目的広場人工芝改修工事、千葉都市モノレール・スポーツセンター駅のトイレ洋式化などを主に審議し、可決しました。



### 【スマートIC設置予定場所】

本議案はまだ計画事業であり、ICの供用は最短で令和6年以降ですが、東京方面への交通利便性だけでなく、千葉西警察入口交差点～真砂交差点や穴川IC周辺の渋滞緩和に資するよう期待が寄せられています。(速報:10月23日に本計画の調査が国から採択されました。)

### ●決算審査特別委員会分科会

分科会では、常任委員会の委員長が主査を務めることから、都市建設分科会の指摘要望事項として、無電柱化の推進について、病院付近等への緊急車両通行のため優先して整備する路線の早期整備はもとより、昨年の台風被害の教訓を活かし、樹木や家屋等の倒壊により市民生活に多大な被害が懸念される他の路線についても整備を検討するよう求めました。



### 【稲毛区の無電柱化】

千葉大学正門から京成みどり台駅までの緑町7号線は無電柱化がなされており、防災面はもとより、写真のとおり電線のない景観が好評です。(今後、敬愛学園から稲毛駅方面の歩道などが検討されています。)